



ほくとライブラリー 



# 新屋図書館だより

発行：秋田市立新屋図書館

秋田市新屋大川町 12-26 ☎ 018-828-4215

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008848>

R1. 5月号

No. 210

先月4月をもって平成の時代は幕を閉じ、5月から令和の時代が始まります。「令和」は万葉集の「梅花の歌」から採用され、これは梅の開花とともに春の訪れの喜びを歌った歌です。

あたたかな春が訪れる5月。「令和」という元号がぴったりですね。

新元号になっても変わらず、新屋図書館をよろしくお願ひします。

## 今年もやります！ブックリサイクル

日時：令和元年6月1日（土）

午前10時～午後4時30分

会場：新屋図書館 研修室

※午前9時45分から整理券をお配りします。

先着120名まで。整理券をお持ちでない方は

11時から入場可能。

※詳しくはチラシまたはホームページをご覧ください。

### おねがい

読み終えた小説・児童書・雑誌

などがありましたら、

ブックリサイクルにご寄贈ください。

受付期間：5月29日（水）まで

※全集、問題集、百科事典、落書きがある本、住所氏名が書かれた本、汚損・カビのある本等は受付できませんのでご了承ください。



## 5月のおはなし会



5月11日（土）14:00～14:40

おかあさん

～絵本・工作～

おはなしの部屋

幼児～小学生

5月14日（火）10:30～11:00

たんたんたんぽぽ

～手袋人形・手あそび～

おはなしの部屋

赤ちゃん～

## 新刊案内

### 生理ちゃん

小山 健／著

KADOKAWA 請求記号 495 (生理)

WEBマガジンで連載中から注目され、男性社員の研修用テキストに使用する会社もあるという話題の書。ツキイチでやってくる「生理ちゃん」は、女性にとってはやっかいもの。お腹も腰も頭も痛いシライラするし…。でも毎月会うのだから仲良くできたらいいですね。周囲もお互いに理解しあえますように。



### 箱根駅伝100年 襷の記憶

ベースボール・マガジン社 請求記号 782 (駅伝)

季節はずれな本の紹介と思うなかれ。今このときも、箱根路を走ることを夢見て練習に励む選手たちがいます。箱根駅伝の主唱者が大河ドラマ「いだてん」の主演、金栗四三であるのも旬?! 詳細なデータと、大学別の特徴、多くの学生の想いがぎゅっとなまっています。



### 「言いたいこと」から引ける 大和ことば辞典

西谷 裕子／編

東京堂出版 請求記号 R813 (日本語)

日本語の中でも、“もともと日本で使われていた言葉”である和語＝大和ことばに焦点を当てた辞典です。「こころの働き」「あたまの働き」「とき」「ところ」など12の項目によって整理され、同じ意味を持つ漢語(＝中国から伝わった言葉)とともに紹介されています。



### 花・木の実・藍・野菜・葉っぱの かんたん染めもの

春田 香歩／著

偕成社 請求記号 75 (草木染)

タマネギの皮やサクラの葉っぱなど、身近な材料で染めものができます。「難しそう…」という人でも大丈夫! 色水を作ったり、花びらをしばってできたインクで紙に模様をつけるなど、簡単な遊び方も紹介されています。自然に親しむヒントが見つけれそうですよ。



## 図書館員（長井 友希）のおすすめ本

書名	オトナ女子の気くばり帳
著者名	気くばり調査委員会／編
出版社	サンクチュアリ出版
所蔵	雄和 請求記号 159 （人間関係）



人間関係を円滑にしたい！上司や部下との距離を縮めたい！初対面の人にいい印象を与えたい！という人におすすめです。さりげない気くばりの方法が場面別にイラストつきで紹介されています。

「気づかい」というとマナーに従った堅苦しいイメージを持ちがちです。ですがここには「書類に一言を添えた付箋を貼って渡す」「お

礼を言うときは相手の名前を付け足す」など、すぐに実践できるものばかり。わざとらしくない絶妙さで、あなたを気くばり上手なオトナに変身させてくれるかも！？

紹介されているたくさんの方の方法の中から、自分に合ったものを探してみてください。今からでも遅くはありません！みなさんもオトナなコミュニケーション力を身につけましょう！！

## 図書館員（近間 華奈子）のおすすめ本

書名	本のある空間で世界を広げる 図書館さんぽ
著者名	図書館さんぽ研究会／編
出版社	駒草出版
所蔵	新屋、明德 請求記号 010 （図書館）



皆さんは利用する図書館に何を求めますか？立地？雰囲気？企画？所蔵している本の数？答えはそれぞれだと思います。

この本では全国各地の図書館を、その特色とともに紹介しています。秋田からは「本のコロセウム」国際教養大学中嶋記念図書館が選出されており、隣県岩手では1日で回れる図書館・書店・カフェなども紹介されています。

図書館の数だけ歴史があり、特徴があり、それらを下地とした魅力がある。ぜひともコンプリートを目指し全国行脚してみたいものです。

時代は変わろうとも、知を求め、守り、受け継ぐ思いは変わりません。時代をまたぐ10連休も後半戦。観光歩きに疲れたら、家で暇を持て余したら、図書館に行ってみませんか？叡智の館が皆さんをお待ちしております。

## 記事になったお酒の話題あれこれ・・・あやっしゅグレー・・・

3月に新屋ガラス工房で「お酒を楽しむ器展」が開催され、日本酒に合う器を求めて行ってきました。会場に並べられた酒器はどれも美しく、お酒をさらに楽しませてくれそうなものばかり。その中に「あやっしゅグレー」と名付けられた灰色の器がありました。秋田酒造の酒かすの灰を混ぜて色を出したそうです。灰色は発色が難しいと言われているのですが、淡く優しい、きれいな灰色の酒器でした。きっと飲む人を穏やかな良い気分させてくれるだろうと想像しながらも、懐事情により購入はお預け。今は「いつか」を想像しながら楽しむ毎日です。

新屋は、醸造の街。  
新屋図書館には、酒の  
資料コーナーがあります。

【参考資料】

読売新聞

秋田魁新報

2019年3月16日

## 平成ってどんな時代？ …平成24年…

平成24年は2012年。世界で新しいリーダーが次々誕生した年でした。日本でも12月に行われた衆議院総選挙の結果、投票率は最低の中、自民党圧勝で安倍晋三首相誕生。アメリカではオバマ大統領再選、ロシアではプーチン首相が大統領に。反日暴動が起きたり、北朝鮮が長距離ミサイルの発射実験をしたり、領土をめぐる緊張状態にもなった年でした。TPPに日本が参加するかどうか話し合いが始まった年でもありました。

明るい話題では、山中伸弥さんがノーベル生理学医学賞受賞。東京スカイツリー開業。ロンドン五輪で日本勢は史上最多のメダル38個獲得で大いに盛り上がりました。金環日食が各地で観測され天体ショーに沸いたことも。平成23年の大震災、原子力発電の事故は歴史に残る大きな事故でした。

平成の時代が終わって初のこの欄。「全ての出来事が歴史としてつながっている。日々のニュースはやがて歴史になります。あなたは、歴史の目撃者になるのです。」池上彰さんの言葉になるほど。

【参考資料】『最新ニュース解説 教えて！池上さん2より』『DATA Fileあきた2013』

## 図書館員のひとりごと

視覚障がいをもつ文化人類学者の広瀬浩二郎さんが、手で触れる紅葉狩りは楽しいが、春の花「見」は居心地が悪い。そこで「この桜が目に入らぬ会」（このセンス！）という宴会を開いているという話を新聞に書かれていました。

発想を変え心のバリアを取り払い、手、耳、鼻で花を愛で、春を存分に楽しみたいですね。

ところで、私は人があふれていた時代もバブルの時代も知りません。チェーン店ではない個性あるお店にワクワクします。一か所の賑わいより、選択肢の多い社会の方が素敵だと感じます。そろそろ評価の発想も変えて、来場者の人数で評価すること、やめてみませんか。

(大石)

いよいよ今月から、新しい元号“令和”がスタートしました。図書館だよりの冒頭でも紹介していますが、“令和”は史上初めて国書である「万葉集」から採用された元号です。4月1日の発表後から、すでに典拠となる万葉集への熱視線が集中し、各出版社でも関係書籍が次々と重版されるなど大きな話題となっているようです。

私とは言えば、万葉集なんて学生時代に教科書でほんのすこし触れたきり縁もなく、どんな歌が詠まれていたかもさっぱり記憶にないというなんとも残念な状態…。これを機にもう一度学びなおしてみようかと思えます。

(鎌田)